

団体名	一般社団法人高島活性化コンベンション協会 ESPO	
事業名	地域間交流・共生によるふるさと高島の課題解決事業	
活動対象地域	長崎県佐世保市高島町	
助成期間	2024年4月1日～2026年2月28日	
助成総額	28,440,190円	
内訳	直接事業費	23,070,190円
	管理的経費	4,070,000円
	評価関連経費	1,300,000円
事業概要	<p>九十九島の数少ない有人島であり水産業が主な産業である人口160人程の佐世保市高島町において、高齢化、人口減少、空家増加、産業不足、主要産業（漁業）の継続難、交通及びインフラの離島課題、若者の流出なども複合的に入り混じっており、一つの課題を検討する上で包括的に課題解決の検討が必要な地域である。他の離島に当たり前にあるモノさえも整っておらず、情報インフラの整備などの行政案件もさることながら、子どもの送迎や給食などの食材の物流なども含め様々な課題案件について島民や島内企業の自助努力にて対応しているが、負担も大きく自助すると同時に故郷を想う誇りと心をすり減らし、子ども達は如実にその影響を受けている。高島の歴史と文化の一つにアートや音楽があり、潮風バンドと言う名で50年ほど前から地域の色として存在しているが、現在では、指導者不足や環境不足で子ども達がピアノや美術などの文化を学ぶ機会がない状況になっている。</p> <p>全てにおける根幹的な課題の一つであり、課題解決の重要な要素でもある交流や繋がりが非常に脆弱であり地域間連携や共生というところが高島の弱点と言える。自発的に島民が自分のふるさとを守り、ふるさとを育てる意識と行動を前提としながら、積極的に島外への関係人口を増やし、課題打開施策の検討を含めて外部の力を借りながら迅速に実行する必要性がこの高島にとって何よりも重要であると考えます。</p> <p>同学区及び同地域の子どもやその家族が高島を知り交流し、県外を含む島外の子ども達が離島体験や離島留学などで来島した際の学ぶ場所づくりに繋げ、高島にいて相互に学べ交流ができる形を構築するためにフェリーがない時間帯などは、漁船を活用し移動支援を行い保護者の負担を減らし興味関心がある習い事などに通える環境を整えたい。</p>	

選定理由	<p>離島ならではの様々な課題（産業・教育・観光・インフラ・環境）に対して実行したい事業内容をリアルに追求し、明確に示したことが評価できます。漁業体験や水産物流の流れの学びは、インバウンドを含む観光としても成立する可能性を秘めています。</p> <p>活動を支える多くの主体と連携し、高島に住む子ども達が夢を語れる、夢があふれる故郷づくりを期待します。</p>
算定根拠	<p>助成額は実行団体よりご提出いただいた事業計画書・資金計画書に基づき算定しています。</p>